

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

リハビリテーションを実施されている皆様へ

『脳卒中患者における上衣着衣能力の予後予測に関する研究』について

(1) 研究の目的

リハビリテーション部では、過去に検査された意識レベル、筋力、握力、ピンチ力、上肢麻痺の程度、感覚評価、認知機能評価(注意機能評価など)、着衣動作自立度、着衣所要時間を利用して、上衣着衣能力の予後予測について研究を行うこととなりました。この研究は、リハビリテーション分野におけるリハビリテーションの質の向上を目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

(2) 研究対象者について

2013年9月1日から2016年4月1日までに当院に入院され、リハビリテーションを実施された脳神経外科と神経内科に入院された脳卒中患者様です。

(3) プライバシーの保護について

個人情報については匿名化を図りますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることは一切ありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心下さい。

※ この研究の対象となられる方で『ご自身の検査結果を除外してほしい』と望まれる方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

住 所：〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町 1197-1

電 話：045-366-1111(代表)

担当者：リハビリテーション部 作業療法士 佐々木 祥太郎 PHS：8353